

登録有形文化財「藤岡家住宅」

正岡子規・夏目漱石・南方熊楠 生誕150年

子規の時代

子規の著作より「俳句」「絵画」「随筆」

平成二十九年一月四日（水）～三月二十五日（土）

〒637-0016 奈良県五條市近内町526

NPO法人うちのの館(やかた) ☎&fax 0747 (22) 4013



～正岡子規・夏目漱石・南方熊楠 生誕150年～

「子規の時代」

平成29年1月4日(水)から3月25日(土)



子規門下の双璧と言われた河東碧梧桐(かわひがしへきごとう)と高浜虚子(たかはまきよし)が選んだ「子規句集」、「子規随筆」など、子規作品収載の書籍を中心に正岡子規とその時代の資料を展示します。子規に同時に師事しながら碧梧桐と虚子の俳句観は分れますが、子規の定型俳句をめぐる二人の意見が相違する場面を子規が描いた随筆や子規の絵入り日記など「明治」の青年たちが生きた「ある軌跡」は、今の時代に、むしろ新鮮な感動の記録でもあります。

正岡 子規 (まさおか しき) 慶応3年(1867)～明治35年(1902)。愛媛県生れ。本名常規(つねのり)。父・正岡隼太郎常尚、母・八重の長男。幼名は処之助(ところのすけ)。のちに升(のぼる)。俳句、短歌、新体詩、小説、評論、随筆など多方面で創作活動を行う。死を迎えるまでの約7年間は結核を患う

慶応3年(1867)9月17日(現10月14日)。伊予温泉郷藤原新町(現 愛媛県松山市花園町)で生まれる

明治7年(1874)7歳 末広学校(後の松山市智環学校)に入学。のちに勝山学校に転校

明治11年(1878)11歳 初めて漢詩を学ぶ

明治13年(1880)13歳 松山中学に入学。翌年にかけて、回覧雑誌「莫逆詩文」「五友雑誌」「雅懐詩文」「雅感詩文」などを作る。春、同親吟会を組織し友人と闘詩し河東静溪に削添を受ける

明治16年(1883)16歳 5月松山中学を退学。回覧雑誌「北予青年学術雑誌」を発行。6月上旬。須田学舎に入学。のちに共立学校に入学

明治17年(1884)17歳 共立学舎にて初めて荘子の講義を聴き、哲学者たらんと思う。9月東京大学予備門(86年、第一高等中学と改称)予科に入学

明治20年(1887)20歳 4月一ツ橋外の高等中学寄宿舎に入る。翌年第一高等中学本科に進学

明治23年(1890)23歳 7月第一高等中学本科を卒業。9月帝国大学分科大学哲学科に入学。翌年、国文科に転科。

明治25年(1892)26歳 5月27日～6月4日「かけはしの記」。11月大学を中途退学

明治26年(1893)27歳 4月5日「鎌倉一見の記」を新聞「日本」に掲載。

明治28年(1895)28歳 3月「日清戦争」への従軍が許可され4月金州城に入る。5月帰国途中、船上で咯血。8月まで神戸病院、須磨保養院と、続けて入院。

明治31年(1898)31歳 2月12日～3月4日「歌よみに与ふる書」3月20日～5月12日「人々に答ふ」を新聞『日本』に掲載

明治34年(1901)34歳 2月「死後」を「ホトトギス」(第4巻第6、7号)に発表する

明治35年(1902)35歳 病状悪化。9月8日 足の甲に水腫ができる。9月14日「九月十四日の朝」を高浜虚子に口述筆記させる。19日死去。

南方熊楠 (みなかた くまぐす) 慶応3年4月15日(1867年5月18日)～昭和16年(1941年12月29日)。博物学者、生物学者(特に菌類学)、民俗学者、菌類学者。大学予備門(現・東京大学)では夏目漱石・正岡子規と同窓。明治19年、中間試験で落第したため、予備門を中退。その後、渡米。

夏目 漱石 (なつめ そうせき) 慶応3年1月5日(1867年2月9日)～大正5年(1916年12月9日)小説家、本名、夏目 金之助(なつめ きんのすけ)。東大予備門で正岡子規と出会い、俳句を学ぶ。帝国大学(後の東京帝国大学、現在の東京大学)英文科卒業後、松山で愛媛県尋常中学校教師、熊本で第五高等学校教授などを務めた後、イギリスへ留学。帰国後、東京帝国大学講師として英文学を講じながら「吾輩は猫である」を雑誌『ホトトギス』に発表。

鈴鹿野風呂(すずかのぶろ)資料の展示第9回藤岡玉骨記念俳句大会(平成29年3月2日開催)では講師に吉田星子氏『京鹿子』をお迎えします。これに合わせて『京鹿子』を創刊、主宰していた 鈴鹿野風呂資料を展示します。鈴鹿野風呂。明治20年～昭和46年。本名 登(のぼる)。京都帝国大学卒業。高浜虚子に師事。

登録有形文化財「藤岡家住宅」管理法人・NPO法人うちの館(やかた)

〒637-001 奈良県五條市近内町526 ☎&FAX0747(22)4013 info@uchinono-yakata.com

午前9時～午後4時 月曜休館(月曜が祝日のときは開館して翌日休館)

大人(高校生以上)300円・小人(小・中学生)200円